

## 機関誌『肝臓』全巻全号電子アーカイブ化に伴う著作権問題について

このたび、科学技術振興機構の電子アーカイブ対象誌選定委員会によって、日本肝臓学会の機関誌『肝臓』が、創刊号以来の全巻全号を電子アーカイブ化(J-STAGE登載)すべき対象誌の一つに選定されました。今回の電子アーカイブ化の対象は、『肝臓』1巻(1960年)～45巻(2004年)となります。なお、46巻1号(2005年)以降の巻号は、既にJ-STAGEによりインターネットで閲覧できるオンラインサービスを行っております(<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/kanzo>)。

1991年7月(32巻7号)以来現在に至る期間に於いては、『肝臓』掲載論文の著作権が、投稿規定により、日本肝臓学会に帰属することとなっております。しかしながら、1991年6月(32巻6号)以前に於いては、著作権に関して著者と明確な取り決めをしていませんでした。

J-STAGE等(当学会が必要と認めた電子公開媒体)から『肝臓』掲載論文をインターネット公開する際には、著作権が日本肝臓学会に存することを明確にするか、あるいは、著者が然様な媒体による電子公開を容認していることが前提条件となります。そこで、1991年6月(32巻6号)以前の『肝臓』に掲載された論文の著者へ御願いがあります。

貴殿の論文がJ-STAGE等(当学会が必要と認めた電子公開媒体)からインターネット公開されることを御容認ください。

2007年12月末までに御異論の通知がない場合には、少なくとも貴殿が現在の学会員である限りに於いては、「公開容認」の意思表示をされたものと判断することに致します(異論のある方は、下記の学会事務局宛にご連絡いただきますようお願いいたします)。

なお、1991年6月(32巻6号)以前の『肝臓』の著者には既に学会員でない方もおられますので、そのような方々が、公開後に「公開不希望」の意思表示をされる可能性もあります。その場合には、その都度、該当記事をJ-STAGEから削除するという形で対応させて頂きたいと存じます。よろしくお願いいたします。

〒113-0033

東京都文京区本郷3-28-10 柏屋2ビル5階

社団法人日本肝臓学会 和文誌編集委員会

e-mail : office@jshep.org